



# A 試合会場レポート

試合番号 **001**

開催日 **2023/05/05**

2023年度 第71回黒鷲旗 全日本男女選抜バレーボール大会 男子

会場：丸善インテックアリーナ大阪

観客数：	開始時間： 11:00	終了時間： 12:46	試合時間： 01:46	主審：高橋 宏明	副審：森口 豊
------	-------------	-------------	-------------	----------	---------

## ウルフドッグス名古屋

監督：ヴァレリオ バルドヴィン  
コーチ：藤田 和広

通算： - 勝 - 敗  
ポイント： -

3	25	第1セット 【 00:22 】	18	1
	25	第2セット 【 00:23 】	17	
	20	第3セット 【 00:24 】	25	
	25	第4セット 【 00:28 】	22	
		第5セット 【       】		

ポイント 【】内はセット時間  
- ( )内は交代選手

## ジェイテクトSTINGS

監督：ファジャーニ フェデリコ  
コーチ：酒井 大祐

通算： - 勝 - 敗  
ポイント： -

**<監督コメント>**

本日も我々ウルフドッグス名古屋にたくさんのご声援をありがとうございます。限られたメンバーのなか、皆様の応援が力となり最後まで戦うことができました。ジェイテクトには2022-23V.LEAGUEで負け越しており、同じ愛知県をホームとするチーム同士で互いに知り尽くした状態であり、簡単な試合ではありませんでした。常にサーブで苦しめられましたが、ファンの皆様のサポートのおかげで、チーム一丸となって戦うことができました。皆様のご健康を心から祈っております。

Here and Now... To Be Better Tomorrow.

25	山近	山田	第1セット	柳田	河東	18
	( )	( )		( 藤中 )	( 陳 )	
	前田	クレク		佐藤	福山	
( )	( )	( )	( )	( )	( )	
( )	( )	( )	都築	ウルナウト	( )	( )
( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )
リベロ：市川		リベロ：本間		高橋		
25	前田	山近	第2セット	佐藤	柳田	17
	( )	( )		( )	( 藤中 )	
	高橋	山田		都築	河東	
( )	( )	( )	( 道井 )	( 袴谷 )	( )	( )
( )	( )	( )	ウルナウト	福山	( )	( )
( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )
リベロ：市川		リベロ：本間		高橋		
20	山近	山田	第3セット	佐藤	柳田	25
	( )	( )		( )	( )	
	前田	クレク		都築	河東	
( )	( )	( )	( )	( 袴谷 )	( )	( )
( )	( )	( )	ウルナウト	福山	( )	( )
( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )
リベロ：市川		リベロ：本間		高橋		
25	高橋	前田	第4セット	佐藤	柳田	22
	( 勝岡 )	( )		( )	( )	
	王	山近		都築	河東	
( )	( )	( )	( )	( 陳 )	( )	( )
( )	( )	( )	ウルナウト	福山	( )	( )
( )	( )	( )	( )	( 袴谷 )	( )	( )
リベロ：市川		リベロ：本間		高橋		
	( )	( )	第5セット	( )	( )	
	( )	( )		( )	( )	
	( )	( )		( )	( )	
リベロ：		リベロ：				

**<監督コメント>**

まずは、粘り強いプレーをみせたウルフドッグス名古屋を讃えたいと思います。最後まで一生懸命取り組んでくれた選手たちのことを誇りに思っています。本日はたくさんの方の声援ありがとうございます。

**<要約レポート>**

2022-23V.LEAGUEリーグを制し、大会初制覇をめざすウルフドッグス名古屋と、前回大会準優勝、令和4年度天皇杯全日本選手権を制し、黒鷲旗との2連覇をめざすジェイテクトSTINGSとの対戦。

第1セット、WD名古屋は王の効果的なサーブからクレクや山田の攻撃で得点を重ね、前半から優位にゲームを進めると、中盤以降もクレクを中心としたゲームを展開し、このセットを先取すると、第2セットも効果的なサーブからクレクや王の攻撃が決まり、セットを連取した。巻き返しを図りたいジェイテクトは第3セット、好レーブからウルナウトや柳田・都築のスパイクが決まり、セットを奪い返した。

第4セット、WD名古屋は効果的なサーブからクレクを中心とした攻撃、一方のジェイテクトはセッター河東からの多彩な攻撃ゲームを展開し、終盤まで一進一退の攻防が続くが、最後はWD名古屋が接戦を制した。

作成者：佐伯 昌昭